

大塚山戦況

4月11日、12日、13日、14日、15日の5日間、敵は約1000名、我軍は約1000名、激戦を繰り出し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。

4月11日、敵は約1000名、我軍は約1000名、激戦を繰り出し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。

4月12日、敵は約1000名、我軍は約1000名、激戦を繰り出し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。

4月13日、敵は約1000名、我軍は約1000名、激戦を繰り出し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。

4月14日、敵は約1000名、我軍は約1000名、激戦を繰り出し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。

4月15日、敵は約1000名、我軍は約1000名、激戦を繰り出し、大塚山を占領せしむ。敵は我軍の猛攻に耐えられず、大塚山を放棄し、大塚山を占領せしむ。

7月

5月4日、敢然敵ハ中頭郡中作行場正面ニ上陸ヲ開始セリ、ソノ兵力約六乃至七師ナリトモ、如シ

6月4日、六十二師団(石部隊)ノ状況、竟ノ如クナラザル、タモ三大隊ハ連玉森、真那原、此方約十五村ニ転進ヲ命ゼラル

7月4日、15日部隊ヨリ、才一團ノ斬込隊ヲ出入各中隊ヨリ、下士官ヲ長トスル五名一組、道ニ各大隊ヨリ、將校ヲ長トスル一組ヲ合ス

8月4日、10日才三大隊ハ他部隊ト交代帰還セリ

9月4日、10日、22日、25日、斬込隊ノ一部帰還セリ

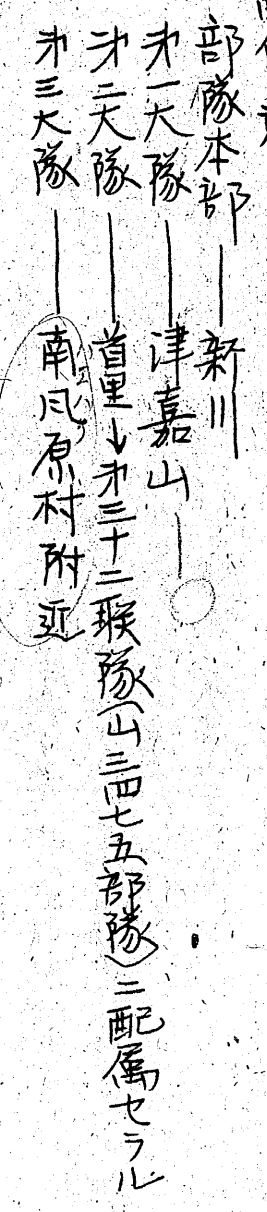
任務 敵戦車及迫撃砲庫地ノ爆破

行動 師団司令部(真座)ニテ命令、度領中頭郡以上原附近ヨリ、敵中隊ヲ入セシメ、戦果 判然ナラザルモ、戦車五機、迫撃砲陣地、爆破約七門、自動車、爆弾六、幕舎、爆弾一三、人員殺傷約五〇名、友軍ノ損害未帰還人員十五名

10月4日、10日、天一号作戦準備部隊移動ノタメ、各中隊ヨリ、將校一、下士官一、兵二、地形偵察ノタメ、南原附近ニ派遣ス

11月4日、10日、才三師団正面状況不利ナルト、新作戦準備ノタメ、首里線ニ転進命令ヲ受ク

四月二十七日以後行動開始翌二十八日南凡原附近一帶在同日日以後行動開始左記  
如ク配備ニ就キタリ



四月二十三日夜以事  
運玉五村ノ下  
伊崎

東風至

一戰事配備 左記要図ノ如ク  
配屬部隊ノTAP中隊R1小隊独立機南銃一中隊

二戦事経過

四月二十八日以後南凡原ヲ分隊同二十九日首里到着32名ノ指揮ニ入ルニ二十九日夕刻首里車  
前田南才無名部落附近ニ到着三十日未明迄三陣地配屬機界完了ス

二当時敵情要図ノ如クニテ該部落附近一帯ハ迫撃砲並ニ戦車砲ヨリ晝夜ノ別ナク射撃ヲ  
受ケツルアリ

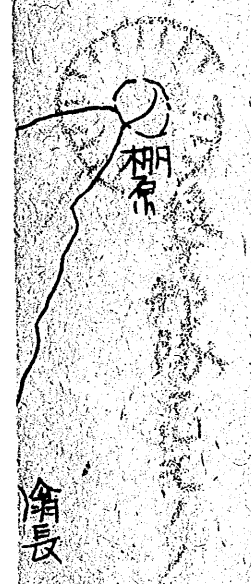
30日

五月一日聯隊命令ヨリニ〇高地ノ攻奪命令ヲ受ケ大隊長ハ才中隊ニ該高地攻奪ヲ命ジ  
一才小隊ヲ以テ飛行場方向ヨリ攻奪セシメタルモ該小隊ハ損害甚大ト時期天明ニ至リタルヲ  
以テ攻奪ヲ中止ス(小隊長負傷)

才中隊才五中隊全兵力ヲ以テ石嶺方向ヨリ攻奪セシメタルモ才五中隊ヲ石嶺部落ニ前進セ  
シメタルモ命令ノ誤ラ生ジ中止ス 該移動ニ於テ中隊長負傷ス

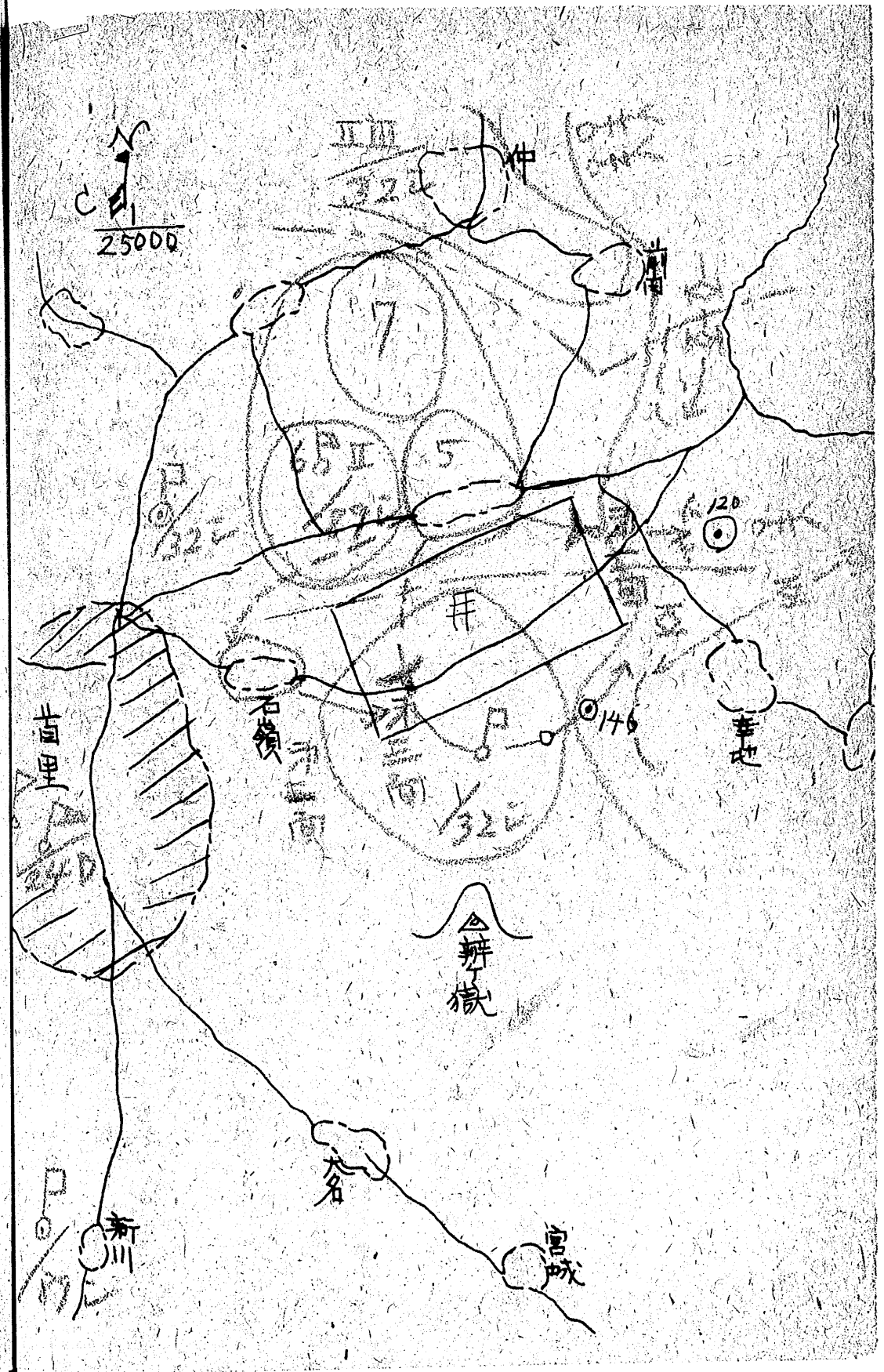
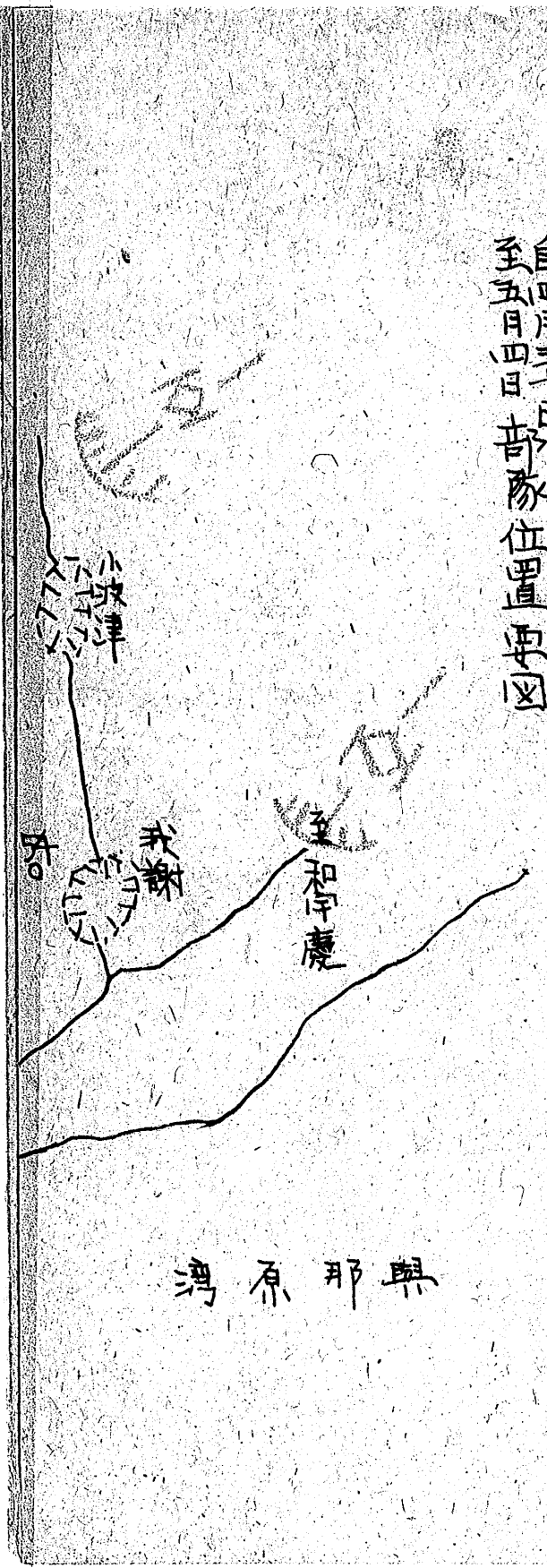
五月三日夜更ニ才五中隊一才小隊ヲ以テ要図ノ方向ヨリ攻奪ヲ命ジタルモ32才一大隊後  
方ニ於テ大隊ハ總攻奪ノタメ元所屬不復帰ノ命ヲ受ク

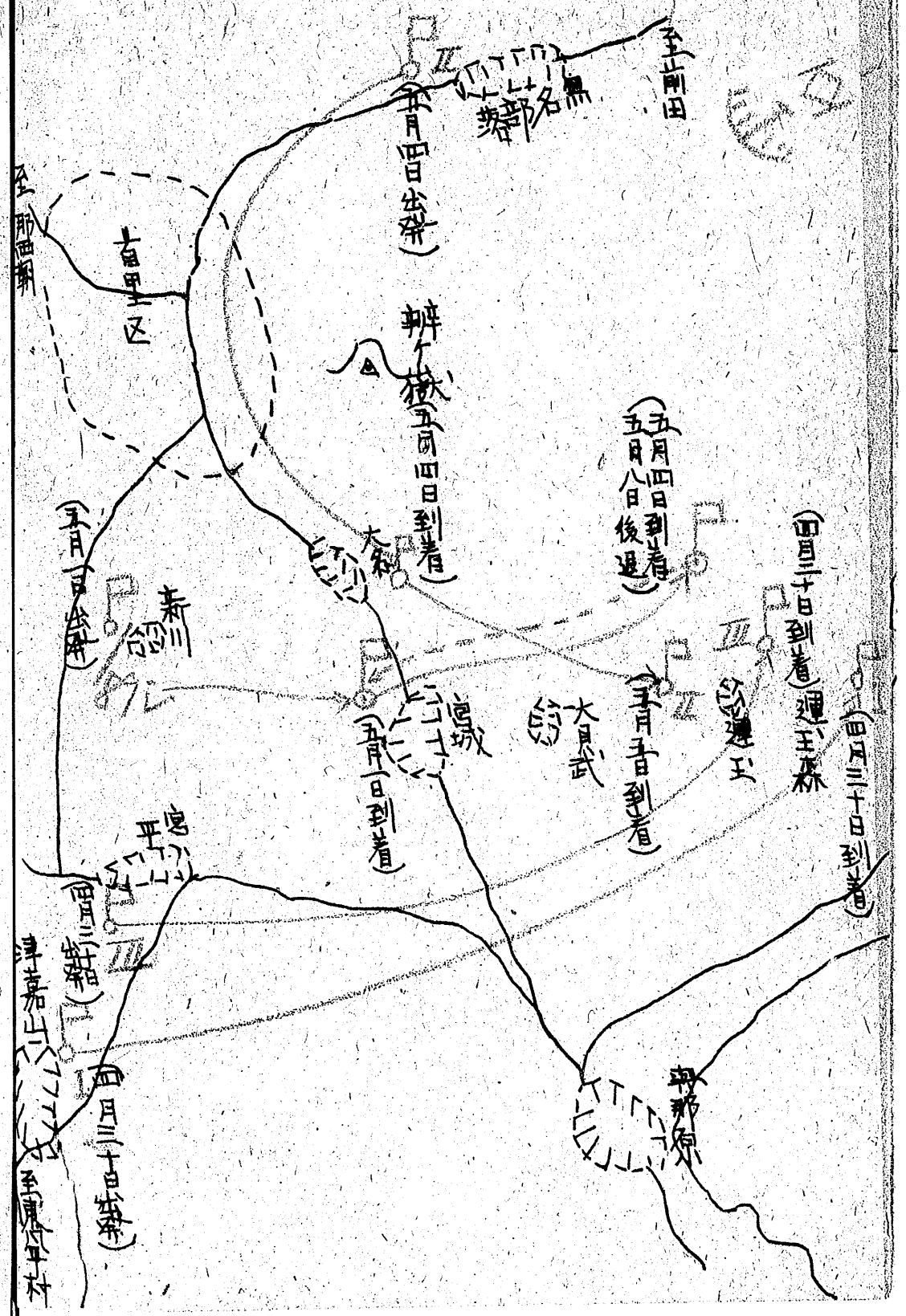
無名部落附近戦事要図 自四月三十日至五月三日



6. 前項命令ヲ受領直チニ大隊兵ヲ集結シ戰進ノ準備ヲナス
  7. 當時聯隊本部ハ新川ヨリ宮城ニ移動シテ總攻具ノ準備中ナリ
  8. 五月四日、日没後大隊ハ首里南オ約三村宮城ニ戰進ス、ク無名郡落ヲ出奔セリ
  9. 五月四日夜半宮城北側ニ到着總攻具ノ準備ニ着手セリ
  10. 五月五日日没後宮城北側ヲ出奔運玉林ニ前進ス
- 三、彼我ノ損害判然タラス

自四月三十日  
至五月四日 部隊位置要図



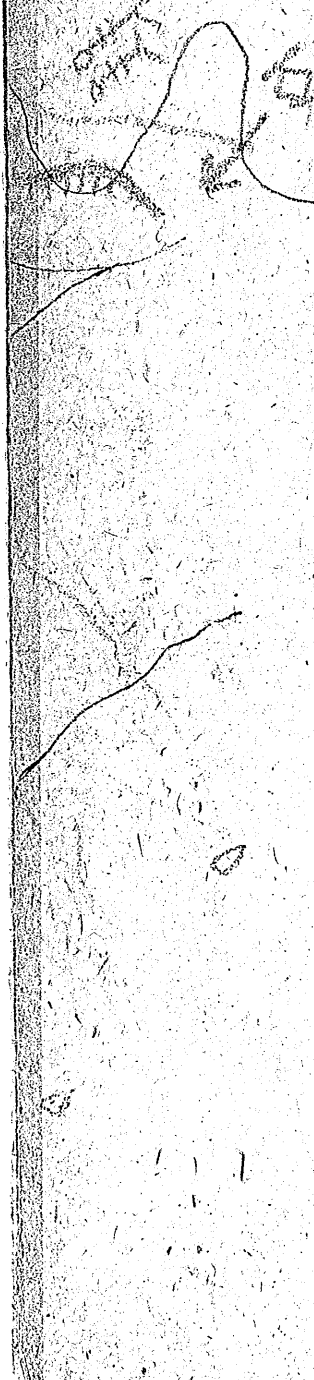


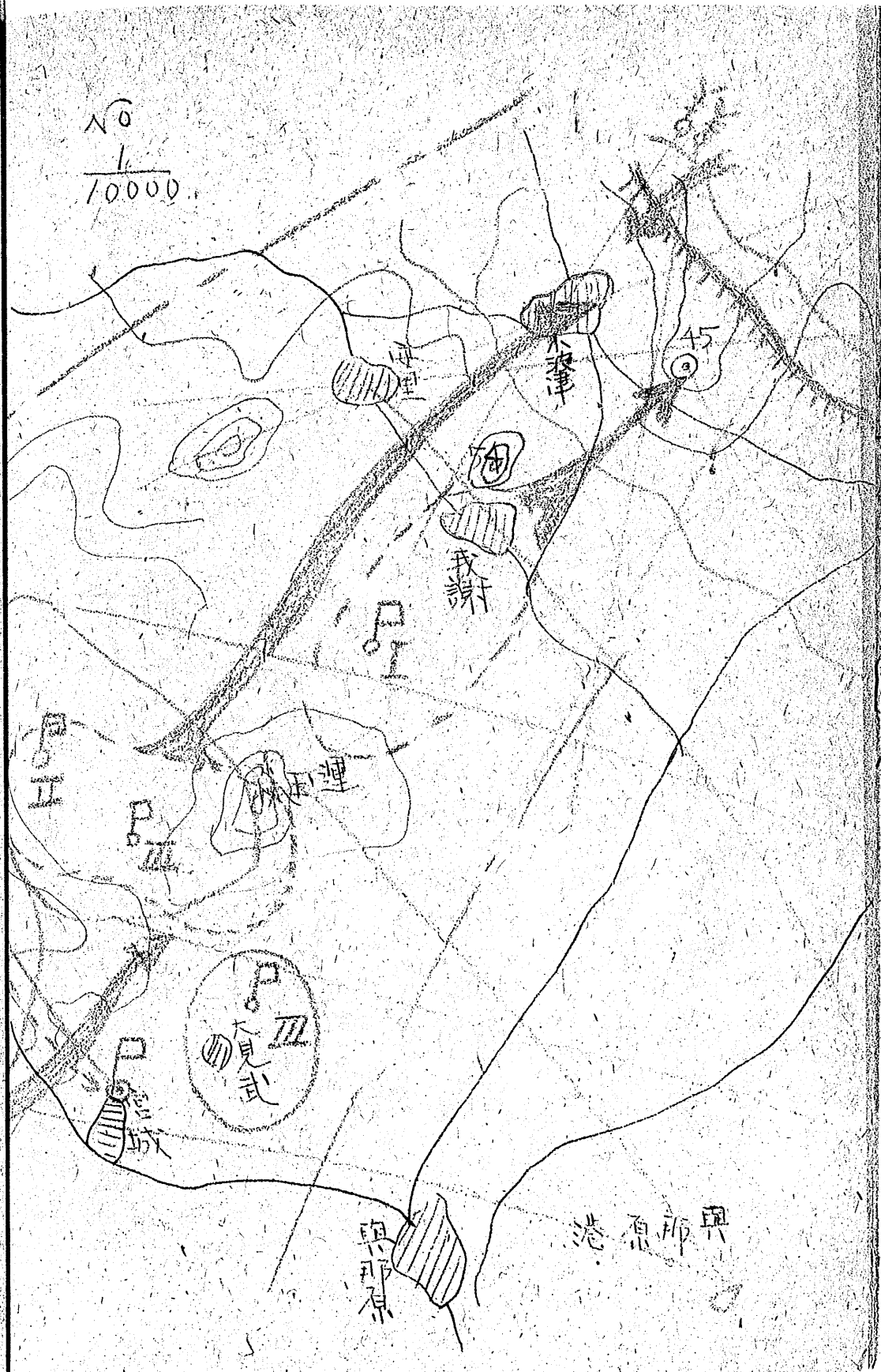
歩兵第八十九聯隊(山三三六部隊)戦闘経過概要(自五月一日(總攻撃)  
 一 戰鬥配備左記要図(如シ)

二 戰鬥経過

- 一 五月三日頃ヨリ逐次戰鬥準備ヲナシアリタリ五月四日正午頃ヨリ行動開始セリオニ本隊ハ當時首領ヨリ戰進中ナリ
- 二 當時敵ノ煤油迫撃砲ノ射撃艦砲射撃等射弾ノ集中甚ク陣地等モ逐次損害ヲ受ケツアリ
- 三 五月五日オカニ大隊ハ要図ノ位置ニ前進スル時既に天明ニテ敵機數百機ノ煤油迫撃艦砲ノ射弾ノ集中ヲ受ケ部隊ハ混乱タル状態ナリ指揮官ハ大部分死傷セリ

87 戰鬥経過要図





5. 第一三大隊ノ生存者ハ指揮官ヲ失ヒ或ハ斃シ或ハ負傷シ遂ニ無統制部隊トナリタルヲ以テ負傷者ハ戦友相互或ハ捕虜ニシツ後退セリ

6. 第二大隊ハ當時オ三線攻惠部隊トシテ運至森北側ニテ攻惠準備中ニシテ五月六日夜部隊本部南側ニ攻惠隊形ヲドリタリ

然レオ第一三大隊ハ前記ノ状態ニ陥リタルヲ以テ部隊一時攻惠中歩状態ニナリタリト時オ三大隊ハオ六中隊ヲ安室西北側高地ニ前進セシメテリタルヲ以テ三が後退ヲ命ジタリ

8. ソ時即時オ二大隊ハ運至森南北ノ線ヲ確保スベキ命ヲ受ケタリ

10. 部隊ハ野田命令オ暮キ一時区域ニ後退再編制ヲ命セラレタリ 各部隊ヨリ兵員ノ補充ヲ受ケテ五月十日オ第一三大隊ノ編制完リセリ

三現在迄該戦ニ於ル損害左記ノ如シ

1. 第一三大隊ハ殆ト全滅ノ状態ニシテ各中隊生存者十名内外ニシテ指揮官ハ皆無ノ状態ナリキ

2. 第二大隊ハオ六中隊收以下各小隊ノ幹部ハ全滅ノ状態ニシテ中隊長坪山中尉ヲ以テ指揮ヲ取ルニ至ル

3. 本隊隊長丸地大尉戦死 後任中隊勤務隊長田中大尉  
オ三大隊長和田大尉戦死 後任取隊副官 佐藤大尉  
四. 本隊中隊ニ於テ教訓

攻取ニテハ周到ナル準備ヲ必要トス  
本隊中隊ニテハ中隊ノ攻取目標不明ナリキ又砲兵トオ線大隊長ト協定  
完了シテラス又各中隊ノ連絡係協定ハ完備シテラスヨツテ友軍相害等或  
ハ友軍砲兵陣幕下ニテ一線ニ入ル状態ニナリタリ

第二

歩兵オ八十九聯隊戦中経過ノ概要 自五月五日 至五月十九日

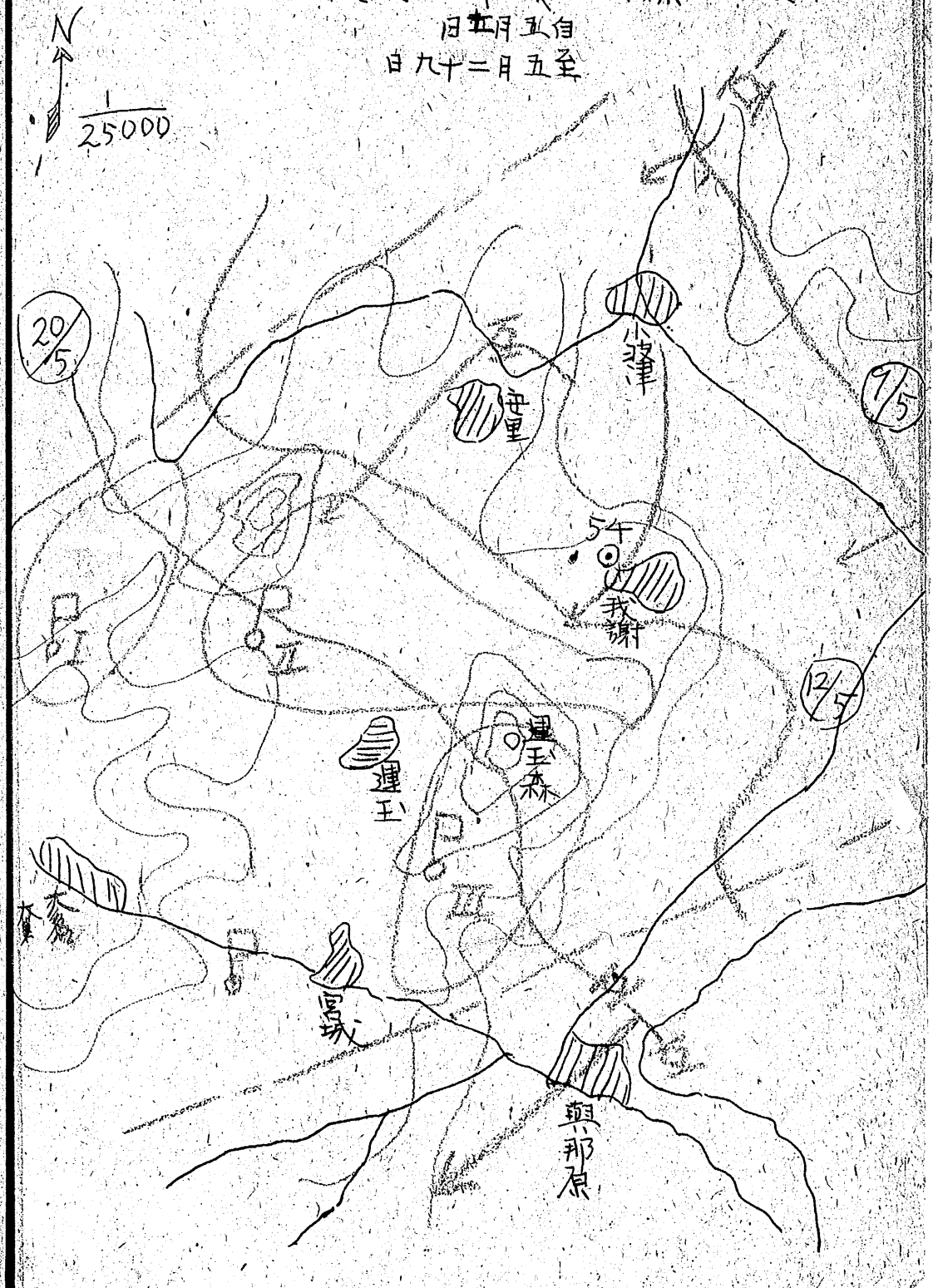
一. 戦中配備(附図オ)ノ如シ

二. 戦中経過ノ概要

1. 五月七日オ三大隊配備完了。オ一三大隊ハ五月十日完了。各部隊ハ堅固ニ陣地ヲ確保。戦中準備ヲ完了ス。
  2. 五月九日頃ヨリ敵ハ小波津正面ヨリ連玉森ヲ目標ニ攻取ヲ開始セリ。連玉森東地方、我謝部落五回高地ハ五月十日頃ヨリ猛攻ヲ受テオ一オ五中隊一ヶ小隊ハ五月十二日遂ニ五回高地ニ於テ全滅セリ。然レ該地高地ニ於テ敵ニ與ヘテ損害又甚大ナリキ。
  3. 敵ハ遂ニ小波津西オ高地方ヨリ主攻取ヲ指向シ攻取シ来リタリ。其ノ当時、オ一部隊ハ安室西地方高地ニテ戦中ナリシガ敵ノ猛攻ノタメ五月十五日、オ一兵力殆ト無ク状態ニナリタリ。
  4. 五月十五日オ六中隊ハオ七中隊如ク交替ス。
  5. 五月二十日頃敵ハ連玉森ノ頂上攻取ヲ開始セリ。該高地ハ制高地矣ナルヲ為猛烈ニ攻取ヲ加ヘタルヲ以テ五月二十五日遂ニ敵手ニ帰スルニ至ル。
  6. 爾後オ五中隊ハ數回ニ亘リ奪回攻取ヲ行ヒ先ニ遂ニ成功セシ。
- オ一三大隊ハ面モ遂ニ敵ノ圧迫ヲ受ケルニ至リタリ。

運玉森附近戰鬥經過要圖 892

自五月廿五日  
至五月十九日



五  
 8. 五月二十五日夜敵ハ我謝方ヨリ與那原附近ヲ通過シ強行突破ヲ實施セリ  
 9. 五月二十六日友軍機ノ爆雷取行ノ情報アリタルモ實施セザリキ  
 10. 五月二十六日友軍機ノ爆雷取行ノ情報アリタルモ實施セザリキ  
 11. 五月二十六日友軍機ノ爆雷取行ノ情報アリタルモ實施セザリキ  
 12. 五月二十六日友軍機ノ爆雷取行ノ情報アリタルモ實施セザリキ  
 13. 五月二十六日友軍機ノ爆雷取行ノ情報アリタルモ實施セザリキ  
 14. 五月二十六日友軍機ノ爆雷取行ノ情報アリタルモ實施セザリキ

然現位置ヲ確保セリ  
 11. 現在迄各部隊ハ毎夜數軒迄組ヲ編成斬込ヲ取行シテ其ノ戰果見ルガキモアリキ  
 12. 運玉森附近ニ在リタル砲兵觀測所ハ五月二十三日以降撤退セルタメ砲兵ト連絡不十分ナルタメ力一線大隊ト砲兵ノ協同ハ適切ク欠クニ至ル  
 13. 與那原附近ヲ突破セル敵ハ逐次兵力ヲ増大後方ニ攻具ヲ準備中ナリ  
 14. 五月二十七日頃ニ部隊ハ多大ノ損害ヲ蒙リタルヲ以テ他ノ部隊ヨリ兵力ノ補充ヲ受テ與那原附近ヲ突破セル敵ノ攻具ヲ討滅シタルモ効果甚シク

此當時西海幸方面七那霸朝三毛一部ノ敵侵入セリ依テ陣八島尻南部撤  
 退シ最後ノ持久ヲ策スルニ至ル

一、戦斗配備 附四才号ノ如シ  
 二、戦斗経過ノ概要  
 五月二十九日運玉森南北ノ戦ヲリタル聯隊ハ軍令ニ基キ撤退ヲ申セリ撤退順  
 部左ノ如シ  
 部隊本部才一大隊(配属部隊ヲ含ム)才二大隊(配属部隊ヲ含ム)ハ南風原村  
 山ノ東風平村(日替伏)三十一日興座ノ線ニ後退  
 才三大隊(配属部隊ヲ含ム)ハ取隊ノ撤退援護ニ任ゼタリ  
 才四大隊(配属部隊ヲ含ム)ハ取隊ノ撤退援護ニ任ゼタリ  
 尚各大隊ハ現陣地ニ兵力ヲ散ラシ小隊ヲ残置撤退援護ニ任ゼタリ  
 才五大隊ハ計画ニ基キ五月三十日東風平村ニ集結三十一日予定ノ如ク興座  
 (司令部位置)ニ到着セリ

89 新垣附近戦斗経過要図

